

議会報告会結果報告書

(1班)

開催日時	平成26年10月27日(月)午後7時00分～8時30分		
開催場所	元町分館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 沖津 一博	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	新宮 征一	辻 登代子
欠席議員	なし		
参加者数	3名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には①寒河江市の概要、②市議会議員の仕事について、③寒河江市の財政状況について、④賛否表の見方、⑤決算審査及び一般質問についてでした。

2 報告に対する主な質疑

参加者：議会だよりを読んで初めて市でやっていることを知る時も多いので、今後わかりやすい議会だよりを作って欲しい。今回県道〇〇線や市道〇〇▲号線の交差点という記載があったが、非常にわかりづらい。目立つ建物などの名前を入れて欲しい。

議員：当局の答弁を記載しているので私たちが表現を変える事はできませんが、カッコ書きで入れるなど、議会だよりの見せ方について検討や工夫をしたいと思います。

参加者：寒河江工業高校や寒河江高校農業校舎、寒河江高校普通科と谷地高校の今後はどのようなになるのか。

議員：農業校舎は募集を停止し、工業高校は科を一つ減らしています。また、寒河江高校は谷地高校とキャンパス制になるという事を聞いております。今後の状況は県が担当していることですので私達にも解りませんが、生徒の減少は避けられないので学級数は減らしていく方向のようです。

参加者：養護学校が小学校は高松、中学校は大江になった。非常に通いづらい場所なのだが、一緒になることはないのか。また通うとしたらバスになるのか。

議員：寒河江市としてもできるだけ小中高一貫した場所にして欲しいという要望を県に提出しておりました。しかしながら結果的にはバラバラとなりました。これは県の決定ですので、これから変更することは難しいと思われまます。また通学の方法ですが、現在もタクシーの助成を行っており、今後も続くよう市当局に要望を伝えます。

参加者：妻がさくらんぼ農園に毎年手伝いに行っているが、今年が一番の最盛期であ

る第4週が暇だと言っていた。山形で「日本一さくらんぼ祭り」をやった影響ではないのか。

議員：前々から予約して遠方からさくらんぼ狩りに来る方と、イベントが開催されているからといって山形市の会場に来る方とでは目的が全く違いますし、山形県のさくらんぼ狩り観光客数上位 5 都市に入っていない山形市で寒河江市に来る方が止まってしまったとは考えづらいかと思います。要因としては、東北六魂祭やデスティネーションキャンペーンで山形に一度来た方が、すぐにまた山形に来るという気にならなかったのではと、考えております。

3 議会に対する意見・要望

参加者：今回議会報告会を元町公民館で開いてもらったのだが、非常に参加者が少なくて申し訳ない状態。回覧板だけではなく、元町ならば区長に相談して根回しして開催すればもっと増えたのではなかっただろうか。

議員：これまでのやり方、他の地区と同じようにして開催したのですが、その地区によって、町内会がよいのか区がよいのか、今後告知の仕方を検討したいと思います。

議会報告会結果報告書

(1班)

開催日時	平成26年10月28日(火)午後7時00分～8時30分		
開催場所	南新町分館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 沖津 一博	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	辻 登代子	
欠席議員	新宮 征一(公務出張)		
参加者数	5名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には①寒河江市の概要、②市議会議員の仕事について、③寒河江市の財政状況について、④賛否表の見方、⑤決算審査及び一般質問についてでした。

2 報告に対する主な質疑

参加者：以前も中学生の事故があったので市でも把握していると思うが、市民浴場から降りてきたところのカーブが非常に危険である。拡幅してはどうなのだろうか。

議員：拡幅するとさらにスピードを出す車が出て、かえって危険になる可能性もあるのではとも思います。現在の状況や計画などを担当課に聞いてみます。

特記事項：担当課に伺ったところ、陵南中学校からも同道路に関して相談を受けており、予算要求をしている段階です、との事。

参加者：もし道路を拡幅となった場合、高瀬山というのは誰の所有なのか。それを削って拡幅というのはできるものなのか。

議員：高瀬山はほとんどが県の所有になっていると思いますが、対応箇所付近で個人所有の場所もあります。削ることが拡幅の唯一の方法かはわかりませんが、必要であればそのような工事をする場合もあると思います。

参加者：中学生の通学路にもなっているので、安全に通行できるようにして欲しい。

参加者：市立病院は様々な問題があるが、今後どのようにするつもりなのか。

議員：県立河北病院との連携等様々な方法を検討しているのが現状です。まだこうすると確定した事項は現時点ではありません。儲からないとすぐ辞める民間とは違い、自治体立病院は住民のために維持はしなくてはならないとは思いますが、このまま赤字でいい訳もありませんので、赤字を解消できるよう私たちも考えていきたいと思えます。

参加者：河北病院や寒河江市立病院は二流だと言われているが、どうなのか。

議員：医師は専門分野というのがありますので、その分野に関してはけっして二流で

はないと思います。しかしながら医師不足ということもあり、診療科目によっては市立病院で診察できない場合もあるので、総合力としてはと言われると他の病院で診察してもらわなければならない場合もあると思います。

3 行政に対する要望、提言等

参加者：南新町は元からここにいた人はほとんどおらず、40年前ぐらいに新しくできた町。そのためきれいに区画整理される前の住宅地なので土地ギリギリに家を建てているところも多い上、袋小路が多くて市道になっていない場所も多いため、除雪されていない道路がある。そういう場所は自分達で除雪するしかないと思っているが、排雪する場所もない。公民館横の公園に除雪車が排雪しているが、もう1～2m奥に押し続けてくれればいいのだが、できないものなのだろうか。

議員：芝生には重機では入れないなど、何か理由があると思いますが、担当課に聞いてみます。

特記事項：担当課に伺ったところ、以前公園の中まで重機で雪を押ししていたのですが、周囲の公園利用者より芝生にダメージがあるとクレームがあったため、現在は芝生に入らないようにしているとのことでした。

議会報告会結果報告書

(1班)

開催日時	平成26年10月29日(水)午後7時00分～8時30分		
開催場所	谷沢分館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 沖津 一博	記録者 辻 登代子
	鴨田 俊廣	後藤 健一郎	
欠席議員	新宮 征一(公務出張)		
参加者数	10名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には①寒河江市の概要、②市議会議員の仕事について、③寒河江市の財政状況について、④賛否表の見方、⑤決算審査及び一般質問についてでした。

2 報告に対する主な質疑

参加者：軽自動車税は市税だと思うが、寒河江市だけが値上げされるのか。

議員：全国的に税率がアップします。

参加者：軽自動車税は本来市独自のものなので、他の自治体と一緒に一率値上げというのはおかしいのではないかと。また、軽自動車は山形のように、公共交通機関が未発達な、生活が不便な地域で普及しており、国民の公平さを考えたら軽自動車の税率をアップする事は納得がいかない。また、生活が苦しいから車を長く乗っているのに、昔の車は税金が高く最新の車は安い、走行距離が格段に多い商業ナンバーが税金が安い事にも疑問を感じる。もっと弱者が優遇されるような税にして欲しい。

議員：今回の値上げの原因は、地方税法などの一部を改正する法律の施行に伴ったものです。環境問題を考えて、古い車の税金は高く、新しい車の税金は安いというのも一定の理解はできますが、弱者に優遇をとというご意見は受け止めさせていただきます。

参加者：かもだ酒店から長生園までの道路はいつ完成するのか。また平塩橋は拡幅しないのか。

議員：今年度より事業に着手しており、3年をめどに完成したいとのことでしたので、計画通り進めば平成28年度完成予定となっております。また平塩橋は国や県にも重要事業として要望しておりますが、県としては難しいとの返答です。橋の架け替えとなりますと多額の費用がかかるために、市独自ではなかなかできない状況ですが、県と相談しながら市独自の対応も検討したいとしております。

参加者：介護認定審査会共同設置と簡易水道事業とはなにか。

議員：(用語的なものと、その中身について説明しました。)

参加者：今回ペーパーレス化について一般質問している議員がいるが、市関係の会議などに参加して配布される資料を入れる封筒が20～25枚たまってしまった。非常にもったいないので、会議に来る際は参加者に書類を入れる袋を持参するように呼びかけたらいいのではないかと。ゴミ減量化に向けた気遣いも必要なのではないか。

議員：主旨としては、会議でのタブレット端末使用について質問しておりました。また封筒については、準備していなかった場合「どうしてないのか。せっかく会議に来ているのに不親切だ」と言われるのではないかと思ひ、準備しているのだと思ひます。

3 議会に対する意見・要望

参加者：さがえ産のお酒で乾杯を推進する条例は大賛成であるが、その後の動きが見えない。現在どのような取り組みをしているのか。また今後どのようにしていくのか。まだまだ定着しているとは思えないので、せっかく条例を制定した以上、もっと活発に動いて欲しい。

議員：現在ポスターや箸袋を作って周知を図っております。またこの条例は地域活性化につながる事と見越しての政策なので、アイデアがあったら市民の皆様からお寄せ下さい。また、今後さらに市民の皆様にも周知して、定着していくよう考えていきたいと思ひます。

参加者：意見書というのはどういうものなのか。地域からの重要な要望なので、意見書というのは非常に大事なものではないのか。

議員：これまでも住民からの請願を元にして、国等に意見書を提出しております。

4 行政に対する要望、提言等

参加者：ここ谷沢地区は道路が狭いので、流雪溝を取り入れた方がいいと思ひている。寒河江市は雪の多いところなので流雪溝に限らず、ダンプによる排雪等の取り組み等も議会から提案し市独自にいろいろと導入して、生活しやすい場所にして欲しい。

議員：別な地区になりますが、以前流雪溝については要望があったため担当課と話したところ、いろいろ問題・条件があって実施できませんでした。流雪溝を導入できるところとできないところがあると思ひますので、導入可能な場所に関しては要望していきたいと思ひます。

議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成26年11月4日(水)午後7時00分～8時30分		
開催場所	東新山分館		
出席議員	代表者 木村 寿太郎	報告者 太田 芳彦	記録者 荒木 春吉
	川越 孝男	高橋 勝文	阿部 清
欠席議員	なし		
参加者数	10名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会で審議された事項について、15分間の説明があった。

2 報告に対する主な質疑

参加者：慈恩寺大駐車場の売店はいつ迄やったのか。

議員：ご開帳期間中(51日間)の土・日だけで、地区婦人・若妻会の協力を出した食品やお土産品などです。

参加者：本市の展望と活性化策について伺いたい。東根市にはやられっ放しだ。さくらんぼだけに頼って良いのか。

議員：ご質問はどこでも出る質問であり、本市と議会が一体と成って事業展開をしたい。東根市はPRが上手く、人口・出生数・登録園児数・誘致企業等が本市よりも多く苦戦中。「ツールドさくらんぼ」、「紅秀峰の台湾展開」、「企業誘致」などで積極的に取り組んで参りたい。

参加者：大規模小売店舗法のせいで、駅前と綺麗になった六供町通りは寂れる一方だ。今と異なった拡・充実策が議会に出ていないのか。

議員：法的規制緩和のお蔭で駅前には元より、周辺部も寂れて行くばかりだ。県内は5市2町しか残らないという民間予測もあり、議会として熟考・善処したい。

3 議会に対する意見・要望

参加者：どうして定数2名削減なのか。市議は要らないという事か。ラインは何名なのか。

議員：議会改革検討委員会の答申はまとまらなかった。6月定例会最終日の会派提案が、賛成多数で可決した。

4 その他の要望、提言等

参加者：報告の参加者資料が欲しい。防災無線への議員としての配慮を願いたい。

議員：レジメは以後準備したい。難聴地帯があれば市の危機管理室に連絡をお願いしたい。

参加者：野外の立体遊具、0～3歳児用遊び場、安全安心な施設、そして若い女性が集まる場が欲しい。

参加者：春季花植は夏季まで持たない。花種選定時の再考を願う。

参加者：人口減少下、合併機運はないのか。

議員：合併に利点はなく、成功と失敗の差が余りにもありすぎる。

参加者：若葉町～栄町間県道の歩道拡幅は大変羨ましい限り。県道（旧112号線）の月越・石田地区の通学路の歩道拡幅も、是非お願いしたいものである。

議員：当該地域の盛り上がり的大事である。

参加者：沼川側道が冬季・落ち葉で滑りやすい。インターロッキングの選定が雪国仕様ではないのではないか。

議会報告会結果報告書

(3班)

開催日時	平成26年11月4日(火)午後7時00分～8時30分		
開催場所	日田分館		
出席議員	代表者 那須 稔	報告者 國井 輝明	記録者 杉沼 孝司
	遠藤 智与子	工藤 吉雄	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	19名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成25年度各会計の決算について、②一般質問でとりあげられた全市的な課題についても報告しました。

2 議会に対する意見・要望

参加者：請願の継続審査になった案件の結果はどうなったのか。

議員：常任委員会での審査を通して次の議会まで結論を出すように取り組まれます。

3 行政に対する要望、提言等

参加者：皿沼河北線から112号バイパスまでの区間で100m位が舗装になってない箇所があるので早急に舗装をお願いしたい。また穴などの補修も併せて対応されたい。

議員：道路などの舗装や補修については、優先順位を検討して取り組んでおります。

参加者：つつじ公園の植樹についてだが4万3千市民の数と同じでは夢がないのではないか。減少傾向の人数と同じではなく、せめて4万5千くらいに多くしてもらいたい。

議員：その他の花もあるので理解してほしいところですが、寒河江市の人口のつつじが植樹できれば、大変に夢があることだと思います。

参加者：慈恩寺の第2駐車場のトイレは汲み取り式か。

議員：そうですが現在は閉鎖しており、活性化センターの水洗トイレを代替え利用しております。

参加者：本堂の前あたりの案内板が分かりにくいのではないのか。

議員：これまで、案内板の設置については、計画的に取り組んでおります。しかし、慈恩寺に行くまでのアクセスが案内板不足だということもあるようです。

参加者：公民館主催の文化祭があったが10年くらい前まではいっぱい子供がいて出

展作品も多かったが今は少ない。子育て支援として市内で製作している鯉のぼりやニット製品の衣料など生まれた時にプレゼントするとか考えてみてはどうか。

議員：本市では27年度からの子ども・子育て事業計画を考えている最中です。平成16年からスタートした10年間の事業の課題を見直しする段階に来ているところです。

参加者：にしね保育所に入るのには働いていないとだめなのか。

議員：そんなことはなく働いていなくても申請はできます。

参加者：木の下から陵東中学校までの道路改良工事について、工事の延長を急いで（内回りバイパスについて）ほしい。

議員：事業の早期の取り組みについて、市長に対して町会長、地元議員の連名で申し入れしております。

参加者：市の困り事相談は何箇所あるか。

議員：市長相談、困り事相談、法律相談などがあります。また、H25年4月1日からスタートした消費生活センターが市民生活課に設置され、県と連携しながら専門の方が常駐して相談を受けているところです。

参加者：返答が分かりにくいので、もう少し分かりやすく教えてほしい。

議員：何回か行ってみてはどうでしょうか。

参加者：単身赴任でしばらく離れていたが、さくらんぼに関して、アイデアなど東根に全部持っていかれたように感じる。もっと力を入れてほしい。

議員：寒河江市でも、さくらんぼにこだわったまちづくりを行っています。毎年6月のさくらんぼの時期には、ツール・ド・さくらんぼ、ゆめタネさがえ等のイベントを開催しています。

議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成26年11月5日(水)午後7時00分～8時30分		
開催場所	雲河原分館		
出席議員	代表者 木村 寿太郎	報告者 荒木 春吉	記録者 阿部 清
	川越 孝男	高橋 勝文	太田 芳彦
欠席議員	なし		
参加者数	5名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会に於いて審議された内容についての報告。具体的には、①平成25年度各決算について ②一般質問で取り上げられた全市的な課題についての報告。

2 議会に対する意見・要望

参加者：寒河江市立病院赤字経営と聞くが、議員としてどう思うか。

議員：寒河江市立病院は、入院病床を125床から94床に減らし、療養病床31床を開設しました。また、地域連携を推進し幅広い視野に立った改革をしていますが、医師不足等により赤字経営になっています。しかし、市民の安心安全を確保するために公立病院は必要です。市の重要事項として、市長会、議長会を通じて国策として支援できるよう要望しています。

参加者：他市の病院では、3～4か月で退院させられる。診療やリハビリなど充実した診療の出来る病院づくりをしてほしい。

議員：市立病院として、リハビリ科の充実だけでなく、公立病院として存在価値を高めていくことが大事です。

参加者：何年か前に、北側に病院を大きくして建てるのを期待していた。特別老人介護施設を作り素晴らしい病院にしてほしかった。今でも私たちの望みである。

議員：当局もそのことも含めて検討するとのこと。

参加者：9月議会の中で一般会計の採択結果で全会一致にならないのが6つもあるがなぜなのか理由を聞きたい。

議員：一般会計の採決については、議題に関しすべて反対の議員もいるし、一部反対の議員もいます。また、一般会計の予算に対して反対であれば決算についても反対の議員もいます。

参加者：2年位前に、議会だよりに水道料金の値下げの掲載があった。市民は大賛成だが、反対している議員がおり全会一致にならなかったが理由がわからない。

議員：西村山広域水道から、市として買い取る責任受水があります。その水道水が値

下げされましたが、同じ料金設定で来たので料金を下げるならもっと下げるべきと反対しました。

参加者：今年度産米が12～13%と大幅に下がって米作りだけで生活できない。議員はどう思うか。

議員：26年度産米価格については、9月定例会が終わってから報道されました。認定農業者・大規模農家・他人の農地を借りて耕作している農家にも何とかしてほしいとの要望があり、農業委員も話を伺っていると思います。農協からも市長に要望が出ていると思います。議会としても12月定例会において審議していく予定です。

参加者：今まで65歳まで認定農業者だったが、75歳まで認定農業者になっているがなぜか。

議員：市長の概況報告でも年4回位認定農業者についての報告があります。“ナラシ制度”についても認定農業者・営農集団に入っていないと該当しないという要件があるために、国の恩恵に一人でも多く対象になるよう市でも努めているところです。

参加者：認定農家は所得目標400万円が必要である。1000万円の売り上げがないと所得400万円にならない。面積の多い人だけでないので所得金額をさげることとは出来ないか。

議員：地域の農村を守るために大型農家だけでなく、小さな農家も守っていく必要がある。中山間地はますます大変になるので国の基準を変えていかないと田、畑が荒れてきます。

議員：そういうものをフォローしていくのが営農集団制度であり、そういうものを活用して活路を見出すことも必要です。

参加者：多面的機能支払制度の件ですが、農家からの要望で道路舗装等してほしいと言われる。ソフト事業目的の助成なのでその金は使えない。ハード事業はいつ頃から始まるのか。

議員：議会で研修を受けたが、ソフト事業が主であり、5か年計画で行なわれる事業です。26年度は国の予算措置で行っており、27年度から法律で5年間行う予定です。

参加者：三泉地区の下水道普及率はどれくらいか。

議員：50%超えたところです。

参加者：雑排水の問題もあり、三泉地区の下水道もっと加入してもらえる方法ないのか。

議員：三泉地区の下水道加入に関しては、管工事組合にもお願いしている所ですが、市でも全戸加入の啓蒙も必要と思います。地域の方からも全戸加入出来るよう協力をお願いします。

参加者：議員定数が16名に削減されるが理由を聞きたい。

議員：議会改革検討委員会で審議したがまとまらなかった。議員提案で18名から次の選挙で16名に減らすことになりました。

参加者：議員定数下げると、議員の仕事が増えて立候補する人がいなくなるのではないか。議員削減、報酬削減だけでいいのか。

議員：町会長連合会と意見交換会をしてきた中で、議員定数が出てきて削減、現状維持、増の話が出た中で、定数削減が多かったと受け止めています。出来る限り若い方から立候補をしてもらえるような環境づくりをしなければならないと思います。市民の皆さんからも協力をお願いします。

3 行政に対する要望、提言等

参加者：下水道工事終了したが、市道がだいぶ傷んでいる。日和田入倉線の集落内と雲河原地区からタカへ地区に行く道路整備をお願いしたい。

議員：地域からの要望がないと当局も動けないので、町会長から要望書の提出をお願いします。

参加者：昔の用水が整備されないまま200～300m残っている。昔は生活水路だったが勝手に埋めるわけにもいかない。

議員：市に用悪水路整備事業があるので、町会長を通じて建設課から見てもらおうと良いと思います。

議会報告会結果報告書

(3班)

開催日時	平成26年11月5日(水)午後7時00分～8時30分		
開催場所	金谷分館		
出席議員	代表者 那須 稔	報告者 遠藤 智与子	記録者 工藤 吉雄
	國井 輝明	杉沼 孝司	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	10名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成25年度各会計の決算について、②一般質問でとりあげられた全市的な課題についても報告しました。

2 議会に対する意見・要望

参加者：議会の決算報告を聞く機会を持てることは良いことで、今後ともこのような報告会を続けて頂きたい。

議員：議会報告会は、年に2回、3月の予算と9月の決算の定例会の報告を行っています。1期4年かけて市内の61か所の分館を回るように実施されています。

3 行政に対する要望、提言等

参加者：現在柴橋学童クラブでは旧中学校体育館を利用している。体育館の利用度が高く大変助かっている。ところでこれの耐震工事はできないと聞く。体育館がなくなると私達学童クラブは大変困ってしまう状態となる。

議員：柴橋学童クラブで使用している旧中学校体育館については、耐震工事の計画がありません。今後の取り組みについては、現在の段階では計画されておられません。

参加者：デマンドタクシーについて、当地区では中郷、金谷において該当している。しかし松川、柴橋にも利用したいと言う者もいる。エリア、運行時間帯等の利用状況に検討を加えて頂き使い勝手の良いものにして頂きたい。また、制度の案内を紹介して頂きたい。

議員：デマンドタクシーについては、これまでの実証実験運行の利用実績やアンケート結果を踏まえ、運行内容の一部を変更して平成24年11月から本格運行を開始しています。また、制度のご案内は市報等を通じて広報しております。

参加者：成人病検査センターのチェリークア・パーク移転の話を知っているが夜間診療もできるようお願いできないものか。

議員：成人病検査センターについては、チェリークアパーク地内に移転するように検討されております。また、休日夜間診療については、成人病検査センターの中に入る医師会の方で実施する方向で検討されております。

参加者：市立病院の職員の全員とは言わないが患者応対に問題はないのか。

議員：市立病院の職員は、看護師をはじめ患者の対応については、誠心誠意取り組んでいると思います。

参加者：住宅建築推進事業補助金の件では大変うれしく感じているところです。来年度も続けてほしい。

議員：寒河江市に居住する方の住宅の新築、増改築、修繕に要する経費に対して助成することにより、住宅の建築促進、地元関連業界の振興、定住促進を図ることを目的とする補助金です。今後の実施については、県の補助事業の動向も注視しながら検討するとしています。

議会報告会結果報告書

(3班)

開催日時	平成26年11月6日(木)午後7時00分～8時30分		
開催場所	幸生分館		
出席議員	代表者 那須 稔	報告者 國井 輝明	記録者 杉沼 孝司
	遠藤 智与子	工藤 吉雄	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	19名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成25年度各会計の決算について、②一般質問でとりあげられた全市的な課題についても報告しました。

2 行政に対する要望、提言等

参加者：ツール・ド・さくらんぼの期日前に多くの方が練習に来たが南麓道路に草が生い茂り危険である。

議員：ツール・ド・さくらんぼの実施については、実行委員会で現地を下見して、コースを決めているようです。危険な箇所については、あらかじめ対策を講じて実施されているようです。

参加者：当地区にもスポーツで優秀な人がいる。もっと助成金を多くして、優秀な人材を育ててほしい。

議員：寒河江市地域いきいき元気づくり事業を行って、地域の課題を踏まえた活動や地域の課題解決と地域の活性化を図ることを目的に事業を推進しています。

参加者：少子化対策で、市にも結婚相談員がいるようだが、結果はどうか、又うまく機能しているのか。北海道のある畜産の街で、大阪方面の人を対象に搾乳体験などおこなう婚活をしていた。寒河江市ではどうか。

議員：平成25年度より、結婚コーディネーター(仲人)制度を作って未婚者解消と少子化対策を図っています。

参加者：今年も熊の出没による被害があった。農産物への被害対応だけでなく住民が安全、安心に暮らせるようすべきでないのか。

議員：熊の出没については、市民生活課でとらえて対策を講じている。住民の安全、安心な生活をするのが、行政の取り組みとして求められている。

参加者：市の除雪体制について。朝除雪した後でも、幸生などの山間地では日中でも20cm以上もの降雪があり児童の下校時に大雪になっていることがある。安全な

通学路確保のためにも日中も除雪してほしい。

議員：除雪については、除雪計画に従って地域の状況に応じて取り組まれています。
要望については、市当局へお伝え致します。

特記事項：幸生地区の除雪については、除雪計画に従い、日中において除雪基準以上の積雪があった場合は除雪を行うこととしているとのことでした。

参加者：緑の少年団について。どのような取り組みを行っているのか。

議員：豊かな水と緑に恵まれた郷土を守り育て、自然に親しみ、緑を愛する健康で明るい少年づくりをめざすため、寒河江市緑の少年団運営協議会が緑の少年団を育成する事業を行うとしています。

議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成26年11月6日(火)午後7時00分～8時30分		
開催場所	田代分館		
出席議員	代表者 木村 寿太郎	報告者 阿部 清	記録者 太田 芳彦
	川越 孝男	高橋 勝文	荒木 春吉
欠席議員	なし		
参加者数	11名		

1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成25年度各会計の決算について、②一般質問でとりあげられた全市的な課題についても報告しました。

2 議会に対する意見・要望

参加者：採決の結果で議第57号について詳しく説明願いたい。

議員：辺地について（田代、幸生）総合整備事業として道路整備や消防設備に対して平成23年から27年の5か年で行う事業です。

参加者：道路と言うのは県道ですか。

議員：市道です。場所まで明確でないので後日連絡します。

参加者：市長と議員の関係はわかるが、議会提案をして結果的に成果として表れているのか、過去に例があれば伺いたい。

議員：病欠議員の報酬減額と議員定数を6月議会において18名から16名に削減しています。

議員：過去に実例は沢山あります。議員には条例提案権があるが、予算の伴うものは、市長にしかありません。

参加者：一般市民には議員の提案か当局なのかが理解できていない。

議員：例えば庁舎の耐震に関して議員からの要望をした。

参加者：今のような具体的な例を紹介していただいたほうが分かりやすいので、開かれた議会を目指すのであれば市民の為になるのではと思う。

議員：今後、そういう方向で報告していきたいと思います。

参加者：小学校が平成25年に廃校になり地域が暗くなったような気がする。今後の学校跡地の利活用で交流人口を増やし活性化を目指したい。

参加者：3年前に引っ越してきて、山の中に隔離されたような場所で避難場所が遠いし、連絡網もきちんとされていない。

参加者：避難場所が危険箇所（イエロー、レッド）が多く、前田代まで行かなくてはならず問題は大きい。

議員：防災に関しては、地区住民で考え相談し、防災マップを作っていただきたい。

参加者：道路が一本しかないのがネックになっている。

議員：自主防災会を最大限活用して行政任せだけでなく、地区民でがんばっていただきたい。

3 行政に対する要望、提言等

参加者：地域の活性化として、温泉を掘って、田代にお客が来るような計画があり市長にも申し入れし調査費を捻出していただいたが、実際に、温泉を掘るには多額の費用が必要であり、聴くところによると本市には積立金があると聞いているが、そこから経費を出すことはできないか議員の方にがんばっていただきたい。

議員：積立金は、今後予想される庁舎の建て替えなどを考えて行っているものですが、ただ、今のお話を伺いまして、地域の方々の気持ちも十分理解できますので、持ち帰って当局にお伝えしたいと思います。